

船舶事故等調査報告書

平成21年12月24日

運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2008広第119号	
事故等種類	衝突	
発生日時	平成20年9月14日（日） 15時30分ごろ	
発生場所	香川県小豆島町吉田漁港 小磯灯標から真方位271° 3,500m付近 (概位 北緯33° 33.5′ 東経134° 20.9′)	
事故等調査の経過	平成20年12月5日、本事故の調査を担当する主管調査官（広島事務所）ほか1人の地方事故調査官を指名した。 原因関係者からの意見聴取を行った。	
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等	A モーターボート ^{スーパー ウィン ファイブ} Super Win V、13トン 260-29672岡山、有限会社川崎商会 B 水上オートバイ ^{エムジエイ} M J -800 ^{エックスエル} X L、2.70m (Lr) 253-26162岡山、個人所有	
乗組員等に関する情報	B 船長、二級小型船舶操縦士・特殊小型船舶操縦士・特定	
死傷者等	B 船同乗者 右肋骨骨折、右肺挫傷	
損傷	A なし B 操縦ハンドル曲損	
事故等の経過	A 船は、吉田漁港沖において漂流中、B 船は、船長が操縦席へ1人を同乗させ、後部座席から同乗者をかかえ込むようにして操縦ハンドルをもって、A 船の周囲を全速力の時速40kmで左旋回中、平成20年9月14日15時30分ごろ、B 船の操縦ハンドルがA 船の船首錨の横木に衝突した。	
気象・海象	気象：天気 晴れ、風力 なし 海象：潮汐 下げ潮の末期、波高 穏やか	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし なし B 船は、吉田漁港沖においてA 船の左舷至近を通過するつもりで左旋回中、A 船に著しく接近したため、ハンドルを左一杯にしたが、横滑り状態で衝突したものと考えられる。
原因	本事故は、吉田漁港沖において、A 船が漂流中、B 船がA 船の左舷至近を通過しようと旋回中、B 船がA 船に著しく接近したため、ハンドルを左一杯にしたが、横滑り状態でA 船の錨の横木に衝突したことにより発生したものと考えられる。	